

公益財団法人 核物質管理センター  
第32回評議員会議事録

1. 開催日時 令和6年6月5日(水)  
14時00分～15時30分
2. 開催場所 東京都台東区東上野1丁目26番2号  
オーラム 「ローズルーム」
3. 出席者(順不同)  
評議員 阿部 信泰、石塚 昶雄、草間 朋子、佐々木 康人、杉浦 紳之、  
藤井 靖彦、松井 一秋【評議員現在数7名、出席評議員7名】  
  
理事 業務執行理事 小林 功、阪口 誠【理事出席計2名】  
  
事務局 総務課長：遠藤 雅伸 他
4. 議長 評議員：杉浦 紳之
5. 議題  
議案(決議事項)  
第1号議案：評議員の選任の決議  
第2号議案①：理事長候補者の選任について  
第2号議案②：理事の選任の決議  
第3号議案：監事の選任の決議  
  
議案(報告事項)  
NMCC 役員候補者選考委員会等の経緯
6. 議事の経過及び結果

評議員会の開会に先立ち、定款第18条に基づく評議員会の議長の互選を行い、松井評議員から杉浦評議員を議長に推薦する旨の発言があり、出席評議員全員異議無く、杉浦評議員が議長に選出され、以降、杉浦議長の進行により、議事が進行された。

審議に先立ち、本評議員会の成立について、事務局から評議員現在数7名、出席は評議員7名全員であり、定款第19条第1項に規定する決議に必要な評議員の出席要件を満たすことが確認された。

次に、定款第22条の議事録署名人について、藤井評議員と松井評議員2名を選出し、議案の審議に入った。

## 6.1 議案

### 6.1.1 決議事項

#### 第1号議案 評議員の選任の決議

事務局から資料1により、評議員候補の提案があり、評議員会として審議後に各人毎に決議が行われ、出席評議員全員一致をもって以下のとおり決議された。

選任された評議員：阿部 信泰	(再任)
石塚 昶雄	(再任)
草間 朋子	(再任)
佐々木 康人	(再任)
杉浦 紳之	(再任)
松井 一秋	(再任)

審議経過は次のとおり。

#### 【評議員について】

事務局から資料1に基づき、以下について説明が行われた。

- ① 現在の評議員の任期は、定款第12条第1項の定めにより、令和6年6月25日開催予定の令和5年度に関する定時評議員会終結時に満了するため、その後任の評議員を選任する必要があること及び各評議員候補の選任理由を説明。
- ② 評議員候補全員について、定款等における要件を満たしていることを確認済みであることを説明。
- ③ 評議員会で選任された場合には、各候補者は就任について受諾する意向であることを説明。

評議員から出された主な質問等を以下に記す

- ・評議員定数について質問があり、事務局から、6名から16名の幅がある定数となって旨回答があった。
- ・今回の選任では定員下限ちょうどなので、評議員追加について新理事長体制のもと検討されるよう要望があった。

## 第2号議案① 理事長候補者の選任について

本件審議の前に業務執行理事2名及び事務局ではない者が退席した。

事務局から資料2-①により、理事長候補者の選考過程（公募、役員候補者選考委員会における選考等）について説明があった。公募への応募者全員について、役員候補者選考委員会における選考等も確認し、種々議論、審議のうえ、評議員会で採決の結果、賛成多数をもって坪井裕氏が選任された。

評議員から出された主な意見を以下に記す

- ・ NMCC は定款に定める5事業のうち、最初の3事業（調査研究、技術者養成及び広報、国際協力）の活動が手薄である。理事選任においてはこの点を今後どう考え、対応していくか今後注視していきたい。
  - ・ 常勤理事と評議員との懇談の場を設け、種々話し合う機会を要望する。
- ⇒事務局が常勤理事へ伝え、実現する方向とする。

## 第2号議案② 理事の選任について

第2号議案①で理事長候補選任後、小林功氏が業務執行理事、阪口誠氏が業務執行理事、坪井裕氏が理事長の候補者であることとともに再任を含めて、理事8名が選任された。再任を含めて、理事の選任について各人毎に決議が行われた。

審議経過は次のとおり。

### 【理事について】

事務局から資料2-②に基づき、以下について説明が行われた。

- ④ 現在の理事の任期は、定款第27条第1項の定めにより、令和6年6月25日開催予定の令和5年度に関する定時評議員会終結時に満了するため、その後任の理事を選任する必要があること及び各理事候補の選任理由を説明。
- ⑤ 理事候補全員について、関係法令における役員の欠格事項に該当していないことを確認済みであることを説明。
- ⑥ 評議員会で選任された場合には、各候補者は理事就任について受諾する意向であることを説明。

上記説明の後、当該理事候補者ごとに審議され、理事候補者8名を理事に

選任することについて審議され、一部の長期在任者については賛成多数（長期在任者以外では全員一致）をもって決議された。

選任された理事：秋山 信将	(再任) 非常勤
牛田 克己	(再任) 非常勤
内山 洋司	(再任) 非常勤
海老 原充	(再任) 非常勤
木下 雅仁	(再任) 非常勤
小林 功	(再任) 業務執行理事候補
阪口 誠	(再任) 業務執行理事候補
坪井 裕	(新任) 代表理事候補

以上 8 名

(任期：令和 5 年度に関する定時評議員会終結時から、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで)

なお、非常勤理事の中に在任が長期(15年超)となる者があるため、原子力規制委員会における意見も踏まえつつ、引き続き(交替を)検討することとした。

#### 【監事について】

事務局から資料 3 に基づき、以下について説明が行われた。

- ① 現在 1 名である高本監事から退任届(6月3日付け)が提出され、後任者を選任する必要がある。なお退任届が提出されたが、定款第 27 条第 5 項により、新たに選任された者が就任するまで権利義務を有することから、引き続き監事の職務を遂行することになる。後任の監事は、高本監事の所属する一般社団法人日本電機工業会の専務理事である中嶋哲也氏を選任することとし、任期は定款第 27 条第 2 項の定めにより、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとした。
- ② 監事候補について、関係法令における役員の欠格事項に該当していないことを確認済みであることを説明。
- ③ 評議員会で選任された場合には、監事就任について受諾する意向であることを説明。

上記説明の後、当該候補者について審議され、監事に選任することが出席評議員全員一致をもって決議された。

選任された監事：中嶋 哲也（新任）非常勤

以上1名

（任期：令和5年度に関する定時評議員会終結時から、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで）

#### 6. 1. 2 報告事項

NMCC 役員候補者選考委員会等の経緯について

事務局から参考資料に基づき、NMCC 役員候補者選考委員会等の経緯の概要について説明があった。

#### 7. 配付資料

資料1 評議員の選任について（案）

資料2-① 理事長候補者の選任について（案）

資料2-② 理事の選任について（案）

資料3 監事の選任について（案）

参考資料 NMCC 役員候補者選考委員会等の経緯（概要）

以上、評議員会の議事の経過及び結果を明確にするために、議事録を作成し、議長及び議事録署名人が次のとおり記名押印する。

令和6年6月5日

議 長 杉 浦 紳 一

評 議 員 藤 井 靖 夫

評 議 員 松 井 一

( 議事録作成者 : 公益財団法人 核物質管理センター  
総務部総務課長 遠藤 雅伸 )